

ファッション
One Point
アドバイス

パワーショルダーを
バーゲンで買う

これまでの細身に見せるようなスタイルではなく、「肩を強調した」つまり「パワーショルダー」が注目されています。

国内でも 1970 年代後半～80 年代にかけて大いに流行し、タフでイケイケな女性の代名詞にもなった肩パットダブルプレストスーツ。90 年代に一大ブームを巻き起こした「ジュリアナ東京」を彷彿させるバブリー

ダンスが流行（はや）ったこともあり、パワーショルダーのスーツやジャケットは、より受け入れられやすくなっているような気がします。

このパワープレストのスタイルは、80 年代のように肩が直角に張ったものだけでなく、肩をたつぷりと丸く強調したデザインもあります。マスキュリンな強いイメージを表現するだけでなく、ウエストを絞ったり、柔かなウール素材を使ってフェミニンさも同時に演出したりと、バリエーションも広がっています。

スーツやコートは値段が張りますから、是非、バーゲンを狙って購入したいアイテムです。長く愛用するために、さりげなくトレンドを入れた抑えたデザインのものを選ぶと良いでしょう。

コートであれば共ベルト付きで、ベルトなしなら普通に羽織れるシンプルなデザインの無地のコートを選ぶと良いでしょう。人気のグレンチェックなら、できるだけトレンド感を感じさせない小さい柄のものが、流行を気にすることなく長く着用できるはず。ジャケットやコート丈も、極端に長くないもののほうが、年を重ねても飽きずに着用することができます。



Clipbox Topics

この春、袖を結んだ
着こなしが流行りそう

繊維業界の専門紙・織研電子版が、レディースの 18 年春物の新しい着こなしは、シャツやブラウスの袖をウエストや胸元で結ぶ方法だと紹介しています。



袖を結ぶファッション（織研電子版：2018/1/12）

写真左は、ストライプのロングシャツの袖を胸元やウエストで結んで、インナーやデニムのワイドパンツとのレイヤードスタイルを提案する「ロージー」（1万5000円）。

写真中は、ジャンプスーツにもサロペットパンツにもなるデニムのアイテム。「ヴァンプラン」（2万5800円）。

写真右は、袖を結ぶとツーウェーになるのが、「レルビエ」（光世）のレースのブラウス（5900円）。肩用のストラップが付いていて、袖を胸元で結ぶと、キャミソールになるというものです。

この他にも、多数のファッションブランドからカジュアルなデザインとして、この新しい着こなしが提案されています。

HD NEWS 2018 年 1 月 31 日（隔月）発行 第 14 巻第 1 号通巻 77 号

暮らし応援ニュースレター

HomeDry News

ホームドライニュース No. 77



ファッション・ワンポイント：パワーショルダーをバーゲンで買う
クリップボックス・トピックス：袖を結んだ着こなしが流行りそう
衣類のケア講座：ドライクリーニングでは変形させず洗える
衣生活の知恵：近頃の害虫は冬場でも活動します

まごころクリーニング
ホームドライ
<http://homedry.or.tv/>



衣類のケア講座

水では型崩れが起きるけど
ドライクリーニングでは伸び縮みも
型崩れもおきません

●整形した形を崩してしまう水の力

家庭での洗濯などの水洗いでは、綿やシルクなどの天然繊維は、水分を吸収して縮みながら変形してしまいます。

一般的な用紙も、植物繊維（天然繊維）で作られています。植物繊維は、力を加えて折るとその形状を記憶する性質があります。この性質を使って、折り紙はつくられていますし、繊維製品でもこれに加工剤などを加えてプリーツやシルエットが作られています。しかし、このようなデザインは、水に入れると家庭では回復できない変形を起こすこともあります。

そこで、コピー用紙を使って家庭でも簡単にできる実験をしてみましょう。

正方形の洋紙の4辺を折った単純な折り紙を、水の上に浮かべてみて、その挙動を観察します。コップと紙さえあれば、誰でもどこでもできる実験です。



水に浮いた瞬間に折り込み部が開き始めます



10秒程度で90度以上に、約30秒後にはほぼ全開の状態になってしまいます

水を吸収する性質の天然繊維は、水を吸収して繊維が太くなることによって、生地全体が縮みながら、加工された形も変形してしまうのです。

これに対して、ドライクリーニング溶剤の上に折り紙を置くと、瞬時にして、折り紙はガラスコップの底へと沈んでしまいます。そこにはまるで液体が存在しないかのように、カメラのシャッターを切る間もなく落ちて行きます。



そして、ドライクリーニング溶剤に沈んだ折り紙には何分たっても変化がありません。折り鶴を入れてもそのまま、変形することがありません。ドライクリーニングは繊維を変形させることなく洗うことができる、衣料品にとっても適したクリーニング方法と言えます。

なるほど
納得！

衣生活の知恵

近頃の害虫は
冬場でも活動します



せっかくのカシミヤのコートやセーターを、クローゼットから出して見たら、あちこちにポツポツ穴あき。ショックですね。

衣類の害虫といえば、ヒメカツオブシムシなどのカツオブシムシ類です。英語ではカーペットビートルといいます。ウールカーペットに着く虫ということです。幼虫の期間にウールやカシミヤなどタンパク質繊維を好んで虫害します。

近頃の住環境は、エアコンディショナーが普及し、季節に関係なく室内は快適なコンディションが保たれています。このことから寒い時期には活動しなかった害虫も、年間を通して活動し続けているといわれます。これまでは寒い時期には気にしなくてもよかった害虫に対しても、一年を通して注意を払うことが、衣料品を虫害から守ることになります。